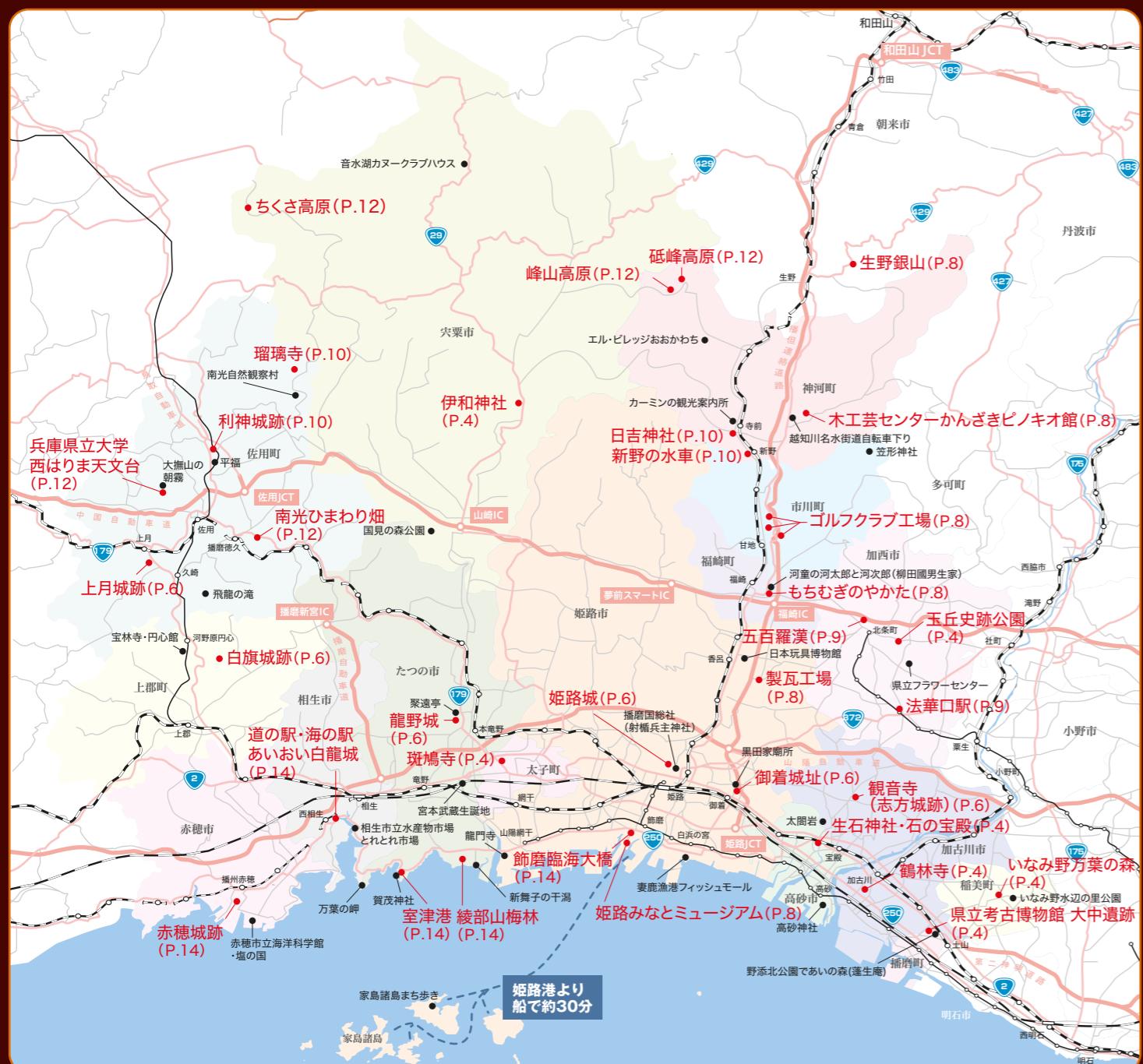


姫路・はりま

歴史と自然をめぐる旅

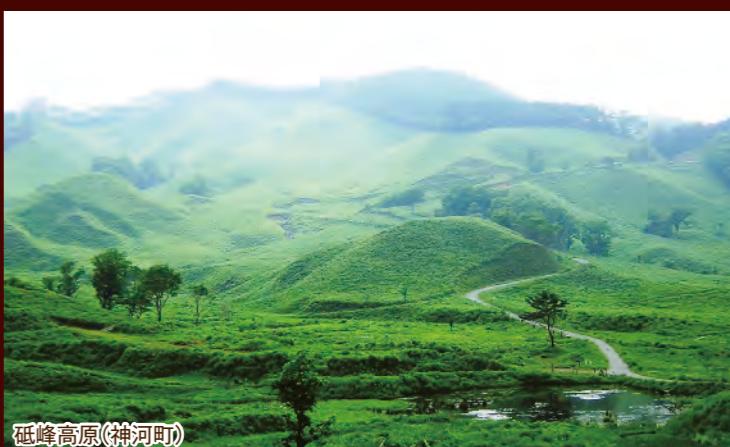


アクセス



問い合わせ

相生市観光協会	TEL 0791-22-7177 HP http://aoi.in/	佐用町観光協会	TEL 0790-82-2521 HP http://sayo-kanko.com/
赤穂観光協会	TEL 0791-42-2602 HP http://www.ako-kankou.jp/	しそう観光協会	TEL 0790-64-0077 HP http://www.shiso-kankou.jp/
市川町観光協会	TEL 0790-26-1040 HP http://ichikawa-kankou.com/	太子町観光協会	TEL 079-277-2566 HP http://tourist.taishi.or.jp/
稻美町産業課	TEL 079-492-9141 HP http://www.town.hyogo-inami.lg.jp/	高砂市観光協会	TEL 079-443-0500 HP http://www.takasago-kanko.com/
加古川観光協会	TEL 079-424-2170 HP http://kako-navi.jp/	たつの市観光協会	TEL 0791-64-3156 HP http://tatsuno-kanko.com/
加西市観光案内所	TEL 0790-42-8823 HP http://kanko-kasai.com/	播磨町住民グループ	TEL 079-435-0355 HP http://www.town.harima.lg.jp/visiter/visiter_kanko.html
神河町観光協会	TEL 0790-34-1001 HP http://www.kamikawa-kankonavi.jp/	姫路市観光案内所	TEL 079-287-0003 HP http://www.himeji-kanko.jp/
上郡町産業振興課	TEL 0791-52-1116 HP http://www.town.kamigori.hyogo.jp/cms-sypher/www/tour/	福崎町観光協会	TEL 0790-22-0560 HP http://www.fukusaki-tabigaku.jp/kankou/index.html





歴史



グルメ



「はりま」ってこんな場所

古くから、兵庫県の西部エリア(神戸の一部～岡山県との県境まで)を「はりま(播磨)」と呼びます。奈良時代の初め、政府の命により作られた地誌「播磨国風土記」には1300年以上前の古代の人々の生活や営みが記されていますが、現在でもここを訪れる人々に悠久の歴史ロマンを語りかけます。「姫路城」をはじめ「御着城」「龍野城」など戦国大名の居城跡も多く残され、それぞれの時代を物語る“遺産”は戦国ファン・歴史ファンのみならず多くの観光客に愛されています。

一方、山深い渓谷、一面に広がる草原、遠浅の海岸など、「はりま」には自然を散策し、満喫できるスポットも盛りだくさん！四季折々、季節ごとに移りゆく美しい景色をみせてくれます。また、肥沃な播磨平野とミネラル豊富な播磨灘の恵みを受けた「はりま」はまさに食の宝庫！アナゴやハモ、滋味あふれる牡蠣など海産物は種類も豊富で「前どれ」料理が堪能できます。さらに最近では、イノシシや鹿肉などを食材とするジビエ料理もひそかな人気。地元に根付いたご当地グルメ、かつめしや姫路おでんなども是非！そんな美味しい料理のお供に日本酒をどうぞ。1300年以前の「播磨国風土記」に麹を使った日本酒の造り方が初めて登場するなど、日本酒のふるさと「はりま」の美味しいお酒が楽しめます！

古代から近代。それぞれの時代の物語を感じ、さらに圧倒的な自然景観にも出会える場所、それが「はりま」です。「はりま」の歴史・自然をピックアップしたおすすめルートは6つ。紹介するルートを組み合わせてあなただけの“「はりま」めぐり”を。「見る・遊ぶ・食す」三拍子そろった「はりま」をお楽しみください。

<播磨圏域 8市8町のご紹介>

<姫路市>

世界文化遺産姫路城、書寫山圓教寺、廣峯神社など歴史的な建造物のほか家島諸島などアクティビティスポットも豊富。

<高砂市>

石の宝殿をご神体とする生石神社、市街が見渡せる高御位山など見どころが豊富。世阿弥の「高砂」のゆかりからブライダル都市を宣言。

<稲美町>

大地と水、風と雲が郷愁を誘う田園都市。県下最大の貯水量を誇る加古大池は水生植物や多様な野鳥が観察できる。

<神河町>

兵庫県の真ん中にあるハート型のまち。映画のロケ地として有名な蛭峰高原、峰山高原がある。

<相生市>

万葉の岬など瀬戸内の美しい海と県立自然公園を擁する南北に細長いまち。ペーロン祭で有名。

<加西市>

播磨国風土記の根日女伝説ゆかりの地。また古代より石の産地として知られ、五百羅漢をはじめ石仏が多く点在している。

<播磨町>

兵庫県の町としては唯一瀬戸内海に面しており、国の史跡となった大中遺跡や隣接する県立考古博物館などがある。

<市川町>

国産アイアンゴルフクラブ製造発祥の地。町の中央を流れる市川や笠形山県立自然公園がある自然豊かなまち。

<赤穂市>

兵庫県最大の一級河川加古川が流れ。秀吉が本陣を置いた太閤岩、播磨国風土記に登場する日岡山など見どころも多い。

<宍粟市>

兵庫県下最高峰の氷ノ山など1,000mを超える山々を擁する緑豊かなまち。清流・揖保川、千種川をはじめ自然資源が豊富。

<上郡町>

白旗城跡など多くの史跡や古刹が点在する歴史のまち。北東部には播磨科学公園都市があり、歴史と最先端が調和している。

<たつの市>

赤穂義士、忠臣蔵は当市の代名詞。美しい海岸線が魅力の赤穂温泉、坂越の風情豊かなまち並みなど見どころがいっぱい。

<たつの市>

武家屋敷や古いまち並みが残る播磨の小京都。海辺には関西随一の遠浅海岸新舞子浜や古くから港町として栄えた室津など魅力満載。

<福崎町>

民俗学者、柳田國男の出身地。辻川山公園のため池に出没する河童の河太郎と河次郎が人気を呼んでいる。

<佐用町>

ひまわり畑の賑わいは夏の風物詩。利神城跡と宿場町の面影を残す平福地区、乃井野陣屋など歴史風情が漂う。



Contents

歴史めぐり

- Route 1 歴史ロマン『いにしえの播磨』 3
- Route 2 黒田官兵衛戦国出世街道 5
- Route 3 播磨の歴史ある産業 7

自然さんぽ

- Route 4 ローカル列車とサイクリング 9
- Route 5 高原で大自然を体感 11
- Route 6 太陽と潮風を感じるシーサイドドライブ 13



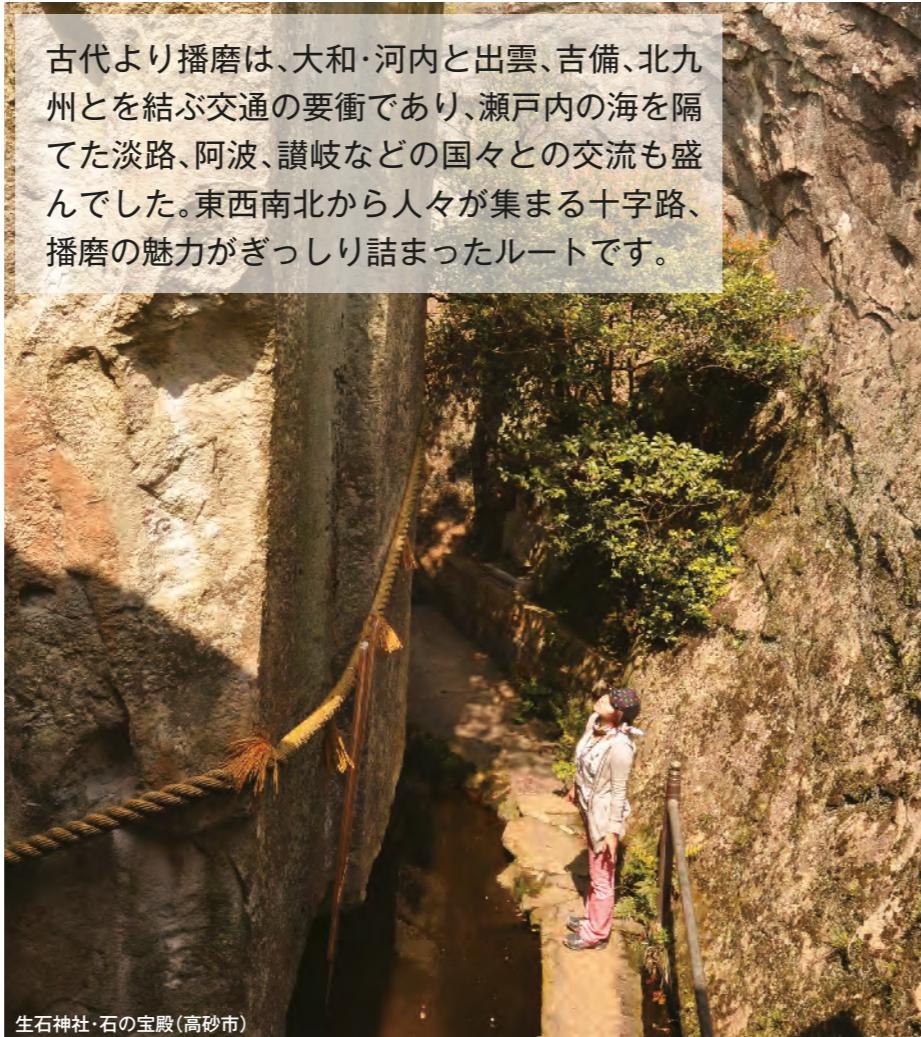


歴史ロマン “いにしえの播磨”

編纂1300年を経た播磨国風土記ゆかりの遺跡、聖徳太子ゆかりの名刹など、
目を閉じれば播磨の奥深い歴史を感じることができます。



公共交通機関、最寄駅については右ページをご覧ください。



不思議な名勝地

A 生石神社・石の宝殿

いまも謎が多く、日本三奇のひとつとされる巨大な石造物を御神体とし、「石の宝殿」と呼ばれている神社。石造物は水面に浮いているように見えることから「浮石」とも呼ばれており、神秘的な姿を見せてています。

079-447-1006 高砂市阿弥陀町生石171 有料 大人100円、小人50円 JR宝殿駅下車、徒歩約25分 P有(無料)



根日女伝説の舞台

B 玉丘史跡公園

播磨国風土記「根日女物語」の舞台となった4世紀末造立の玉丘古墳をはじめ、7基の古墳が残されています。また、芝生広場、野鳥観察デッキ、自然観察園など自然と触れ合える施設が充実し、いろいろな楽しみ方ができます。

0790-42-8775 加西市玉丘町76 北条鉄道北条町駅より神姫バス約7分玉丘史跡公園下車、徒歩すぐ P有(無料)



いなみ野と瀬戸内海を形造った日本庭園

C いなみ野万葉の森

万葉集に詠まれた「いなみ野」と瀬戸内海をイメージしてつくられた日本庭園です。100種類以上の万葉植物が植栽され、庭を一望すれば往時に思いを馳せられます。

079-492-3770 (稻美町立郷土資料館) 加古郡稻美町国安1286-7 7月~9月9:30~17:00 (10月~6月) 16:00 月曜日、12/28~1/4 JR土山駅より神姫バス約15分稻美中央公園下車、徒歩約5分 平日のみ運行 土曜・休日はタクシー約10分 P有(無料)



兵庫の歴史ロマンを体感！

D 県立考古博物館 大中遺跡

3万年前から平安時代まで、兵庫の古代の歴史を分かりやすく解説して展示しています。発掘体験など古代体験メニューも豊富です。博物館西の播磨大中古代の村は、弥生時代の村が復元され、古代の雰囲気を楽しめます。

079-437-5589 加古郡播磨町大中1-1-1 9:00~18:00 (10月~3月 17:00まで) 月曜日(祝休日の場合は翌日)、12/31・1/1、12月下旬よりメンテナンス休館 P有(無料) JR土山駅より徒歩約15分 P有(200円/回)



聖徳太子の開基と伝えられる

E 鶴林寺

589年に聖徳太子によって創建されたと伝えられ、播磨の法隆寺とも呼ばれています。本堂と太子堂が国宝に指定されているのをはじめ、多くの建物、仏教美術が重要文化財に指定されています。

079-454-7053 加古川市加古川町北在家424 9:00~16:30 大人500円、小・中学生200円 (宝物館入館料は別途) JR加古川駅よりかこバス約8分鶴林寺下車、徒歩すぐ P有(無料)



法隆寺領播磨国鶴莊の靈刹

F 斑鳩寺

法隆寺の別院として創建された聖徳太子ゆかりの寺。1541(天文10年)に戦禍に巻き込まれた後、赤松氏等によって再建され、天台宗の寺院に改められました。弘法大師の筆による絹紙金泥釈迦三尊をはじめ、多くの重要文化財が残されています。

079-276-0022 搞保郡太子町鶴709 9:00~17:00 無料 聖徳殿・聖宝殿拝観料300円 JR網干駅より神姫バス約10分鶴下車、徒歩約7分 P有(無料)

ひと足のぼりして おススメスポット



1 いなみ野水辺の里公園

昆虫や魚などにふれあい遊ぶことで、「生きた自然」を学べる自然公園です。「学習展示棟」「ショウのおうち」「魚のおうち」などの展示施設があります。

079-497-9010 加古郡稻美町岡1840-1 9:00~17:00 月曜日(祝日の場合は翌日)、12/28~1/4 P有(無料)



2 野添北公園

「あいの森(蓬生庵)」園内には、100種類以上もの花木が植えられています。日本庭園内には蓬生庵があり、茶会を開くこともできます。

078-944-6040 加古郡播磨町野添1841-2 P有(200円/回)



3 高砂神社

謡曲「高砂」の発祥の地。境内には結納にはかかせない靈松「相生の松」があり、夫婦和合の象徴として人々の信仰を集めています。

079-442-0160 高砂市高砂町東宮町190 9:00~18:00 P有(無料)



4 県立フラワーセンター

広大な自然林をそのまま生かした、全国でも有数の花の公園。季節毎に植えられる約4,500種類60万株の花々が輝く景色は一見の価値あります。

0790-47-1182 加西市豊倉町飯森1282-1 9:00~17:00 (入園は16:00まで) 水曜日(祝日の場合は翌日)、12/28~1/1 P有(無料)



5 宮本武蔵生誕地

1762(宝曆12年)に書かれた「播磨鑑」の一説に、現在の太子町宮本が宮本武蔵生誕の地とあり、「宮本武蔵生誕之地碑」が建立されています。

079-277-2566 (太子町観光協会) 搞保郡太子町宮本162 P有(無料)



6 国見の森公園

ミニモノレールや山頂展望台などがあり、自然と戯れるには絶好のロケーション。植物観察や木工体験、調理体験などのプログラム活動も行っています。

0790-64-0923 宍粟市山崎町上比地374 9:00~17:00 月曜日(祝日の場合は翌日)、12/29~1/3 P有(無料)



いちおし！グルメ



にくてん

高砂市周辺で食べられているお好み焼き「にくてん」。味付けをしたジャガイモが入っているのが大きな特徴で、薄く延ばした生地にじゃがいも、甘辛く煮いたすじ肉やこんにゃくなどが具材に入ります。生地のもちり感とジャガイモのホクホク感が合わさった独特の食感がやみつきになります。



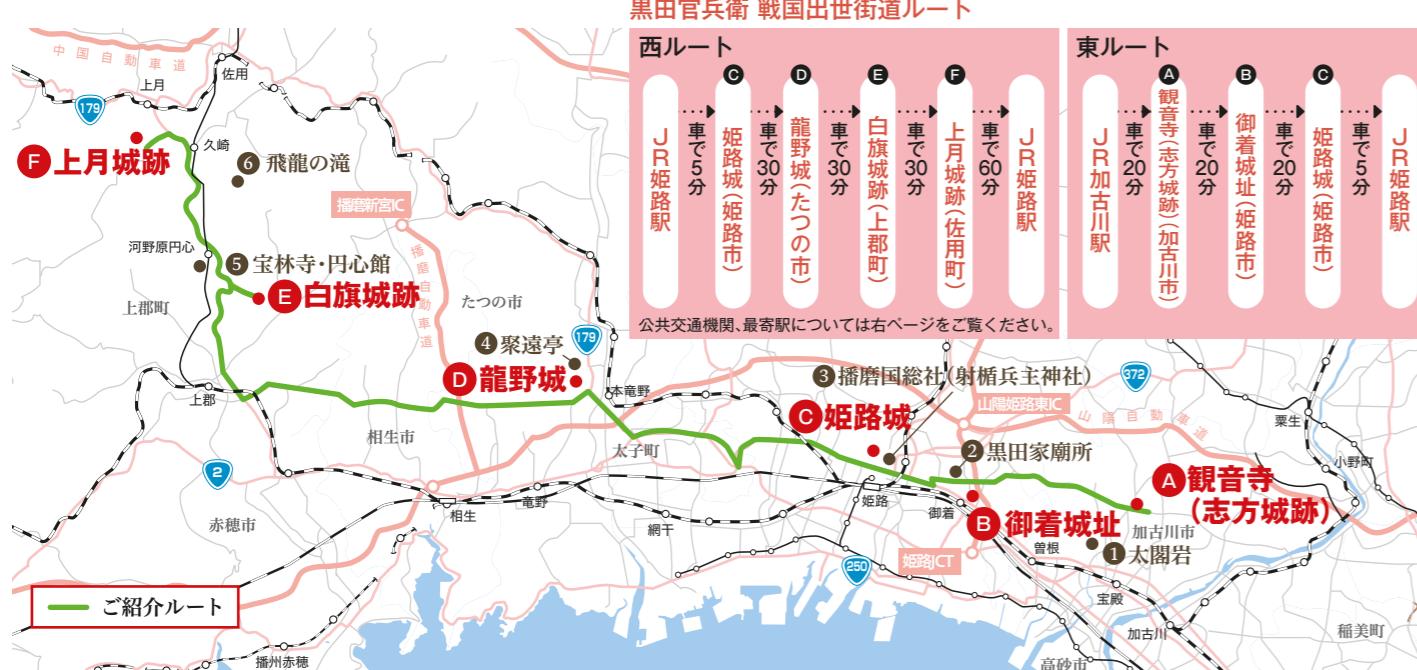
黒田官兵衛 戦国出世街道

官兵衛ゆかりの地と戦国の古城、さらには播磨の古道を舞台に、戦国時代にタイムスリップしてみませんか。

官兵衛の進言により秀吉が京を目指して一気に駆け上がった道、西国街道。播磨の大動脈ともいえるこの道の周辺には官兵衛ゆかりの古城のほか、多くの史跡が残されています。ここ播磨でひと時の歴史探検を楽しんでください。



観音寺(志方城跡)(加古川市)



妻・光(てる)が生まれた古城跡

A 観音寺(志方城跡)

官兵衛の妻・光が生まれた橋の家の居城志方城があった場所。落城後の天正15(1587)年、宝岩宗珍和尚が城主の墓碑を守るために、本丸跡に観音寺を建立しました。

079-452-2370 加古川市志方町志方720 JR宝殿駅より神姫バス約10分志方西口下車、徒歩約6分 P有(無料)

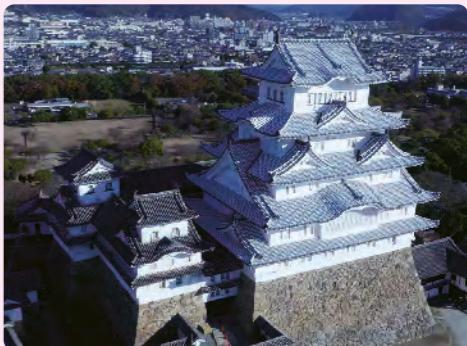


西播磨最大の領主小寺家の城

B 御着城址

中世の播磨で三木城、英賀城と並んで播磨三大城郭に挙げられます。最後の城主小寺政職は、黒田輝重・官兵衛父子等の有能な人材を登用して西播磨に勢力を誇りました。

079-287-0003(姫路観光なびポート) 姫路市御国野町御着1142御着城跡公園 JR御着駅より徒歩約10分 P有(無料)



日本初の世界文化遺産

C 姫路城

シラサギが羽を広げたような優美な姿から「白鷺城」の愛称で親しまれる世界文化遺産・姫路城。現在の城は池田輝政が手がけたもの。それより前、官兵衛は天文15(1546)年に姫路城内で生まれました。官兵衛が築いたとされる野面積みの石垣が上山里下段、菱の門東側等に残されています。

079-285-1146 姫路市本町68 JR 9:00~16:00(閉門は17:00)
※夏季(4/27~8/31)は時間延長 JR 12/29~3/30 大人1,000円 小中高生300円 JR姫路駅より徒歩約15分 P有(有料)



たつの市街地が眼下に広がる

D 龍野城

幼少時の官兵衛(幼名・萬吉)が赤松側に捕まえられた際、父・職隆が龍野城に乗り込み、直談判で取り戻しました。現在の龍野城(平山城)は寛文12(1672)年に脇坂安政が築城したとされ、本丸御殿、白堀の城壁、埋門などが復元されています。

0791-63-0907 たつの市龍野町上霞城128-1 JR 8:30~17:00 JR本竜野駅より徒歩約20分 P有(無料)



標高440メートルの白旗山上にある

E 白旗城跡

白旗山にそびえる山城跡です。建武3(1336)年、赤松円心により築城され、嘉吉元(1441)年に落城するまで赤松氏の本城として守護されました。その後は官兵衛の活躍した戦国期まで使われていたと推測されています。現在は尾根上や南谷筋に曲輪跡や防御施設が残っています。

0791-52-3737(郷土資料館) 赤穂郡上郡町赤松 JR上郡駅で智頭急行乗換え、智頭急行河野原円心駅より徒歩約20分で赤松側登山口、山頂まで約1時間 Pなし



対毛利勢力の最前線

F 上月城跡

戦国時代の織田と毛利の攻防の地として、また山陰の名将尼子氏終焉の地として知られています。天正5(1577)年の秀吉軍による上月城攻めの際には、官兵衛が先陣を務めたと伝えられています。

0790-82-2521(佐用町観光協会) 佐用郡佐用町上月 JR上月駅より徒歩約15分(登山口まで) P 上月歴史資料館駐車場を利用(無料)

ひと足 のぼして おススメスポット



1 太閤岩

秀吉が志方城を攻めた際、この岩に腰をおろして軍兵の采配をとったと伝えられています。太閤岩からは遠く淡路島まで一望でき、すばらしい眺望を誇ります。

079-424-2170(加古川観光協会) 加古川市西神吉町 Pなし



2 黒田家廟所

江戸時代に福岡藩主であった黒田家が享和2(1802)年に完成させ、黒田官兵衛の祖父・重隆と生母の二人を祀っています。

079-287-0003(姫路観光なびポート) 姫路市御国野町御着1150-3 Pなし



3 播磨国総社(射楯兵主神社)

播磨国内の大小明神百七十四座の神々を合わせ祀られていることから、播磨国総鎮守の神社「播磨国総社」と呼ばれています。官兵衛が軍旗を新調した際に祈祷を受けました。

079-224-1111 姫路市総社本町190 P有(無料)



4 聚遠亭

茶室(浮堂)・樂庵・御涼所の3つの建築物から成り、前庭からの展望は絶景。茶室(浮堂)は庭園、池、杉垣などと調和し、桃山時代の書院造を模した風雅な寄居屋の建築物です。

0791-62-2058 たつの市龍野町中霞城6 JR 9:00~16:30(月曜日(祝日の場合は翌日)、12/29~1/3 P有(無料)



5 宝林寺・円心館

宝林寺は1355(文和4)年、赤松円心の三男・赤松則祐により創建されました。円心館は境内に隣接し、赤松三尊像をはじめ、円心や赤松家ゆかりの文化財が展示されています。

0791-52-2084 赤穂郡上郡町河野原279 円心館300円 P有(無料)



6 飛龍の滝

大河ドラマ「軍師官兵衛」のオープニングで登場した落差20mの滝。突き出た岩が流れを変化させ、龍のよう見えることから、この名前が付いたと伝えられます。厳冬期には滝が凍り、幻想的な姿を見せることもあります。

0790-82-2521(佐用町観光協会) 佐用郡佐用町宇津谷 P有(無料)

いちおし グルメ

姫路
おでん

姫路では、昔からおでんを生姜・醤油で食べるが一般的で、これが姫路おでん最大の特徴です。お店によっておでんの味付けや醤油の味が異なるため、自分好みのお店を選ぶのも楽しみのひとつです。

かつめし
ご飯の上に叩いて平たくした牛カツをのせ、デミグラスソース系のたれをかけた料理です。いまではご当地グルメとして定着し、加古川市やその周辺の100店舗以上で食べることができます。店によつてトマト、チキンカツやエビフライなど変わり種のかつめしもあり、様々なバリエーションを楽しめます。

掲載している情報は2016年1月現在のものです。



播磨の歴史ある産業

日本最古の高速産業道路「銀の馬車道」を中心とした播磨の地場産業から近代の産業遺跡まで。これを知らずに播磨は語れません。



ゴルフクラブ工場(市川町)

播磨の歴史ある産業ルート



織田、豊臣、徳川の幕府直轄鉱山として栄えた

A 生野銀山

大同2(807)年に開坑。明治元(1868)年には政府直轄の地となりました。現在は、かつての坑内に入り、その当時のままの岩肌や、再現された作業風景を見ることができます。

079-679-2010 JR朝来市生野町小野33-5 9:00~17:30(季節により変更有り) 12/29~1/2 12月から2月の毎週火曜日(祝日の場合、翌日に振替え) 大人900円/中高生600円/小学生400円 分P有(無料)

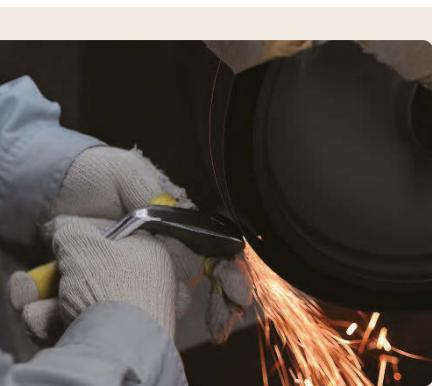


木を通じて感動がいっぱい

B 木工芸センターかんざきピノキオ館

館内いっぱいに木の香りが漂う「見て・作って・ふれあう」交流スペース。ノコギリ、カナヅチ、電動工具などが用意され、子供たちも気軽に木工が楽しめます。木工作品の展示・販売もあります。

0790-32-1796 神崎郡神河町山田30-1 9:00~16:30(火曜日、12/28~1/4 JR寺前駅よりバス約20分P有(無料)



自分だけのオリジナルアイアンが作れる

C ゴルフクラブ工場

ゴルフクラブが日本で最初に誕生した地、市川町では今日もゴルフクラブ製造が盛んで、製品は国内外から高い評価を受けており、現在約20もの事業所があります。また、その製造工程を見学できる工場もあります。詳しくは、0790-26-0099(市川町商工会) <http://www.ichikawa-hyogo.jp/golf/>まで。



食と遊のふれあい特産館

D もちむぎのやかた

福崎町の特産品「もちむぎ」を原料に作られた「もちむぎ麺」の製造と味わいを、「見る・知る・食べる」ための施設。素朴なふれあいを楽しんでいただける食と遊のふれあい特産館です。

0790-23-1500 神崎郡福崎町西田原1022-4 9:00~17:00(土日祝は~19:00、レストランは11:00~) 12/30~1/3 JR福崎駅よりタクシー約10分P有(無料)



伝統の技術を体験

E 製瓦工場

いぶし瓦は古くから日本建築の屋根に多く見られる屋根材です。昔ながらの製法で作られる様子を見る工場見学では瓦についての学習や、いぶし瓦の製造工程・粘土工作などの体験もできます。

079-232-5295(光洋製瓦株式会社) 姫路市船津町5241-5 10:00~16:00(火曜日(祝日の場合は翌日)、12/28~1/3 JR香呂駅よりタクシー約10分JR姫路駅より神姫バス約35分尾北口下車、徒歩約5分P有(無料)



姫路の海と産業のつながりがわかる

F 姫路みなどミュージアム

「銀の馬車道」終着点である姫路港に開設された「海・みなど・銀の馬車道」をテーマとしたミュージアム。内部は、「みなどと海のエリア」、「銀の馬車道エリア」、「飾磨エリア」に分かれて展示物が並びます。

079-234-7302 姫路市飾磨区須加294(姫路ポートセンター2階) 10:00~16:00(火曜日(祝日の場合は翌日)、12/28~1/3 無料 JR姫路駅より神姫バス20分姫路港下車、徒歩すぐP有(有料)

ひと足のぼりして おススメスポット



① 越知川名水街道自転車下り

路線バスで新田ふるさと村まで上がり、そこからレンタサイクルに乗って、約20キロの越知川沿いをゆっくり下る人気のサイクリングプラン。

0790-32-1021(神姫グリーンバス栗賀営業所) 神崎郡神河町中村39-1 実施期間 4/1~11月末 大人1,600円 小人1,200円(要予約) P有(無料)



④ 日本玩具博物館

日本の郷土玩具をはじめ世界160ヶ国からおよそ9万点を集めています。玩具や遊びの文化をテーマにした講座やワークショップも行われ、日本を代表する玩具博物館として広く知られています。

079-232-4388 姫路市香寺町中仁野671-3 10:00~17:00(水曜日(祝日は開館)、12/28~1/2 一般600円、大高生400円、こども200円 P有(無料)



② 笠形神社

播磨富士で知られる笠形山の中腹にあり、1300年以上前に創建されました。境内には、国宝姫路城の昭和の大修理の際に切り出された芯柱の碑や樹齢800年の大スギなどがあります。

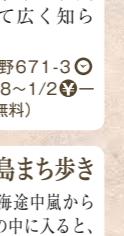
0790-26-1040(市川町観光協会) 神崎郡市川町牛尾P有(無料)



③ 河童の河太郎と河次郎(柳田國男生家)

福崎町出身の民俗学者柳田國男の作品をモチーフにした河童の兄弟が「辻川山公園」のため池に登場します。

0790-22-0560(福崎町役場地域振興課) 神崎郡福崎町西田原(辻川山公園) 9:00~18:00の毎時0分と30分 無料 P有(無料)



⑤ 家島諸島まち歩き

神武天皇が航海途中嵐から逃れるため湾の中に入ると、嵐が嘘のように静まり、「まるで家のなかにいるようだ」と言わせたことから、家島となったといわれています。瀬戸内海有数の漁獲高を誇る家島諸島は新鮮な魚介類の宝庫です。

079-325-8777(家島観光事業組合) 姫路市家島町真浦590-7 姫路港よりフェリーで約30分 P有(無料)



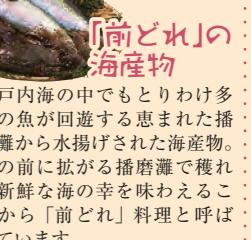
いちおし!グルメ



もちむぎ麺

もちむぎは、小麦の麺に比べ高タンパク・高ミネラル。食物繊維が多く含み、コレステロールを低下させる働きがあるといわれるβグルカンを多量に含んでいます。のどごしが良く、食感はコシのあるうどんのよう。独特の香ばしさと相まって高い人気です。

瀬戸内海の中でもとりわけ多くの魚が回遊する恵まれた播磨灘から水揚げされた海産物。目の前に拡がる播磨灘で獲れた新鮮な海の幸を味わえることから「前どれ」料理と呼ばれています。



「前どれ」の海産物



ローカル列車とサイクリング

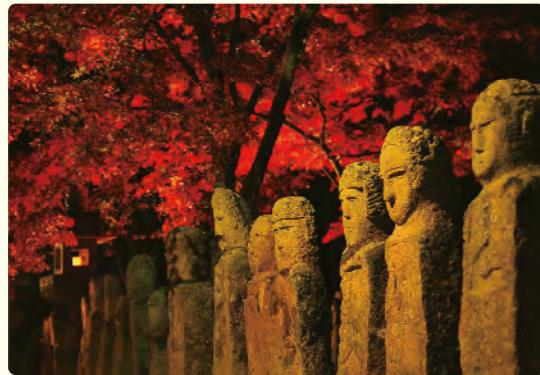
のどかな風景、古い佇まい、車窓からの眺め。そして自転車で一両列車と並走する爽快感。播磨をアクティブに楽しむ魅力たっぷりのルートです。

●北条～法華口 サイクリングルート

五百羅漢～北条鉄道並走～法華口駅



「へらへと」とは加西地方の方言で「たくさんいっぽい」という意味だとか。地元加西産の米を使った米粉のパンズ、サンチエ、雪姫ポークのパティ、紫黒米の焼きおにぎりを「へらへと」使用しております。これに加西産のぶどう「ゴールデンベリーA」を使った生姜焼きソースをかけたA L L加西のご当地バーガーを、さあ召し上がり。販売場所: 加西サービスエリア下り線



素朴な味わい、日本三大石仏群

A 五百羅漢

大分県耶馬溪山、山梨県吉沢の羅漢とともに全国的に有名な石仏。桃山時代から江戸時代初期頃のものと思われる石仏群は404体を数え、素朴で表情豊かな野の仏として親しまれています。

0790-43-0580 (加西市北条町1293) 拝観時間 9:00～17:00 拝観料200円 (北条鉄道北条町駅より徒歩約15分) (有)有(無料)

0790-20-7368 駅舎工房「モン・ファボリ(Mon favori)」 (加西市東笠原町240-5) 10:00～17:00 (月・金曜日(祝日の場合は翌日)) (有)有(無料)

五百羅漢をはじめ数々の石仏が点在する加西のまち。その中心地、北条町から大きく西に弧を描いてJR加古川線粟生駅とつながる北条鉄道は鉄道ファンにも人気が高い一両列車です。市内を縦断する播磨中央自転車道も整備された旅情豊かな加西をレンタサイクルで巡りましょう。



名物駅長さんに逢える

B 法華口駅

大正4年に建設された歴史も趣もある木造駅舎は、国の登録有形文化財に指定されています。また、駅舎内に米粉と地元野菜を使ったこだわりのパン工房「Mon Favori」があり、レンタサイクルも利用可。

0790-82-2521 (佐用町観光協会) (佐用郡佐用町平福) 智頭急行平福駅から徒歩60分(山頂まで)

●寺前～新野 サイクリングルート

寺前駅～日吉神社～新野の水車

姫路駅から北へはしるJR播但線は竹田城のある和田山へと続きます。その途中、神河町の寺前駅から新野駅周辺は田園が広がる中、春から秋にかけて水車風景を楽しむことが出来ます。寺前駅横の観光案内所で自転車をレンタルし、新野駅方面へ。初夏には水路で梅花藻を見ることも。



播磨国風土記を今に伝える

A 日吉神社

播磨国風土記の中に、大汝命と少比古尼命が市川沿いに我慢くらべをして歩き、少比古尼命が桶の赤土を放り出した地として埴岡の里が登場します。この埴岡の里の伝承地とされるのが日吉神社。秋季祭には、とんぼ道中の行列でにぎわいます。

0790-34-1001 (神河町観光協会) (神崎郡神河町比延245) JR寺前駅より徒歩約10分



昔ながらの田園風景が復活

B 新野の水車

神河町新野地区の水車は、元禄6(1693)年以前から存在し、かつては18基の揚水用水車が稼動していました。水車の利用が減少し、一時は衰退しましたが、地域住民の力で11基が復元。また、清流でのみ生息する「梅花藻」が群生する水路も復活し昔ながらの田園風景を取り戻しました。

0790-34-1001 (神河町観光協会) (JR新野駅から徒歩約1分)

●平福周辺サイクリングルート

平福の町並み～利神城跡～瑠璃寺

智頭急行平福駅に降り立ったら、輪行バッグからお気に入りの自転車を出して、サイクリング開始。かつて因幡街道随一の宿場町だった平福は歴史的な町並みを残しており、見上げれば利神城跡が見えます。国道373号線を通り、179号を東へ。179号から県道53号線を通り、高野山真言宗の名刹「瑠璃寺」へ。



平福のまち並み(佐用町)



想像力を掻き立てる古城跡

A 利神城跡

かつて三重の天守をもち、雲を突くが如き威容から「雲突城」とも呼ばれていました。築城からわずか30年で廃城となりましたが、城下の平福は、その後因幡街道随一の宿場町として栄えました。平福郷土館では、利神城に関する出土品が展示されています。※現在は、石垣崩落の危険があるため、登山は差し控えています。

0790-77-0450 (佐用郡佐用町船越877) JR姫路駅より神姫バス「山崎」停留所で乗り継ぎ「船越」バス停下車 徒歩約15分



高野山真言宗派の名刹

B 瑠璃寺

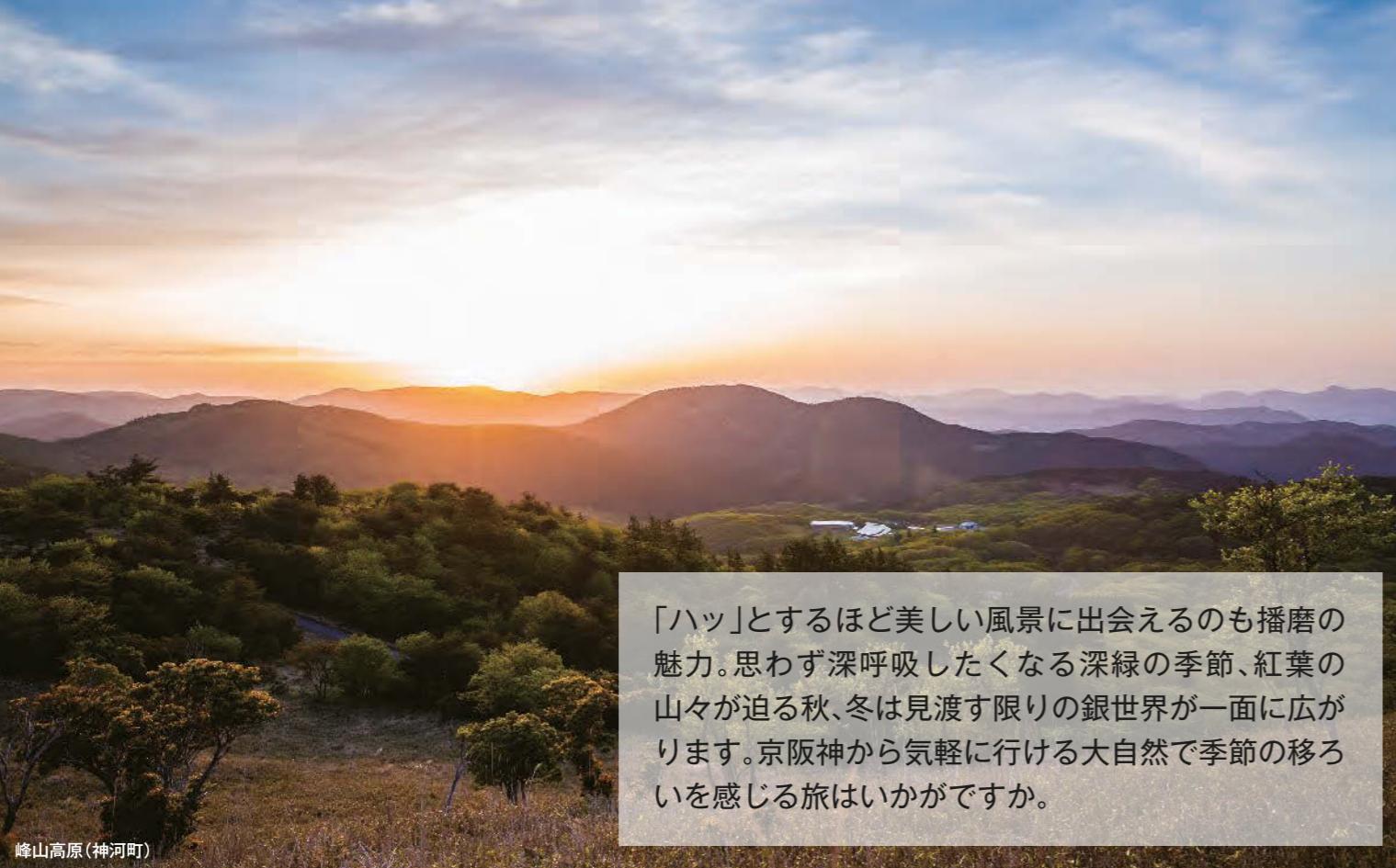
僧行基が開山し、本堂、金堂、薬師堂をはじめ、12の坊舎を建立したのが南光坊瑠璃寺であり、1200有余年の永きに亘り加持祈祷の修驗道場としての伝統をもつ高野山真言宗派の名刹です。

0790-77-0450 (佐用郡佐用町船越877) JR姫路駅より神姫バス「山崎」停留所で乗り継ぎ「船越」バス停下車 徒歩約15分



高原で 大自然を体感

「山の播磨」はすべてが自然体験スポット。
自然・花・そしてグルメを満喫し、美味しい空気でリフレッシュ！



峰山高原(神河町)



砥峰高原(神河町)



「ハツ」とするほど美しい風景に会えるのも播磨の魅力。思わず深呼吸したくなる深緑の季節、紅葉の山々が迫る秋、冬は見渡す限りの銀世界が一面に広がります。京阪神から気軽に行ける大自然で季節の移ろいを感じる旅はいかがですか。



映画やドラマのロケ地にもなった絶景

A 砥峰高原～峰山高原

砥峰高原は約90haに及ぶススキの草原が広がる西日本有数の高原で、四季それぞれに醸しだす風景は必見です。峰山高原は1,000m級の山々に囲まれたすり鉢状の広大な高原で、ナラやクヌギの林など高原らしい景観が広がります。

0790-34-1001 (神河町観光協会) 神崎郡神河町川上・神河町上小田 JR寺前駅よりタクシー約30分 P有



ついつい体が動いちゃう

B ちくさ高原

ちくさ高原には県の絶滅危惧種に指定されているクリンソウが群生しています。県内有数の規模の自生する美しいクリンソウをご覧下さい。

0790-76-2210 (宍粟市千種町西河内) 5月下旬～6月下旬 水曜日・12月～3月はスキーカー場営業 P有(500円/回)



大空の天体ショーを満喫

C 兵庫県立大学西はりま天文台

一般公開されているものでは世界最大の望遠鏡「なゆた」をはじめ数多くの望遠鏡を備えており、ロッジでの宿泊もできます。宿泊者向けの観望会も毎夜開催されています。

0790-82-0598 (佐用郡佐用町西河内407-2) 9:00～18:00 (第2・4月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始(12/28～1/3)・その他休館日有り) JR・智頭急行佐用駅よりタクシー約10分 P有(無料)



1か月以上ひまわりが楽しめる

D 南光ひまわり畑

毎年7月上旬頃から8月上旬頃までの約1か月間、町内6地区で合計約120万本のひまわりが咲き誇ります。7月中旬から下旬にかけては「佐用町南光ひまわり祭り」が開催されます。

0790-82-2521 (佐用郡佐用町林崎839 南光スポーツ公園周辺) 開花時期7月上旬～8月上旬 ¥200円 P有(500円)

ひと足 のぼして おススメスポット



① カーミンの観光案内所

神河町マスコットキャラクター・カーミンのグッズや特産品が並ぶ。レンタサイクルもあり、神河町をのんびり楽しむことができます。

0790-34-1001 (神崎郡神河町銀治142-47) 9:00～17:00 (水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始)



② エル・ビレッジおおかわち

長谷ダム・太田ダムを有する大河内発電所のPR館。専用シャトルバスで行く地下280mの水力発電所見学ツアーも人気。

0790-35-0888 (神崎郡神河町長谷字新田34-1) 10:00～17:30 (月・火曜日(祝日の場合は翌平日)・12/29～1/3) 入場無料 P有(無料)



③ 音水湖カヌークラブ

春には、桜が満開に、秋には紅葉が鮮やかな色づきを見せ、自然を全身に感じながらカヌーを楽しむことができます。

0790-73-0335 (宍粟市波賀町引原328-44) 9:00～17:00 (土・日・祝日・夏休み期間(平日応相談、12月～3月休業) P有



④ 大撫山の朝霧

「佐用の朝霧」は晩秋から初冬にかけて早朝にまち全体をおおいます。朝霧が朝日のオレンジ色に染まる光景は幻想的で、多くの人を魅了しています。

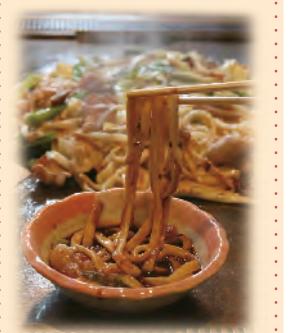
0790-82-2521 (佐用町観光協会) 佐用郡佐用町長尾地内



⑤ 南光自然観察村

清流千種川のほとりにある本格的な宿泊型アウトドア施設で、オートキャンプやコテージ、キャビン棟、浴室棟などを備えたオールシーズン対応のキャンプ場です。レクリエーションや研修などにも利用できます。

0790-77-0160 (佐用郡佐用町船越222) 8:30～16:30 (年末年始) 大人(小学生以上) 500円、小学生未満200円 (施設利用料は別途) P有(無料)



ホルモン焼きうどん
新鮮な牛ホルモンと野菜を鉄板で炒めてから、うどんと少しの出し汁を入れて焼き上げ、特製タレに浸けて食べます。精肉の出荷が多かった佐用周辺ではホルモンが簡単に手に入ったため、うどんと一緒に食べられるようになつたと言われています。



太陽と潮風を感じる シーサイドドライブ

輝く太陽と心地よい潮風を感じながら、美しい海岸線、風情ある港町、悠久の時の中で多くの先人たちも見た圧倒的な夕陽を追いかけて走ろう！

姫路から赤穂を目指す海岸線は潮風が気持ちいいワインディングロード。行く先々には風情ある港町が点在しています。車を止めて散策したり、海の幸に舌鼓を打ったり。最高の夕陽に出会えたらきっともう一泊したことになることでしょう。



赤穂御崎(赤穂市)



ご紹介ルート



海の風を感じられるループ橋

A 飾磨臨海大橋

姫路港の近くにある、播磨工業地帯を繋ぐループ橋。橋の終端がループ状になっており、ユニークな形状になっています。また周辺には化学工場などが多く、工場夜景を楽しめるスポットもあります。

©姫路市飾磨区



海が見える西日本一の梅林

B 綾部山梅林

綾部山は24haの敷地にひと目2万本の梅の木がほころびます。海の見える梅林として西日本一といわれ、満開のころには海の青と山のピンクが幻想的な風景をつくり出します。

©079-322-3551(黒崎梅園組合) ©たつの市御津町黒崎1492
○観梅期例年2月下旬～3月中旬 大人500円・小人400円(梅
ジュースまたは甘酒付き) ©山陽電鉄網干駅よりウエスト神姫バ
ス約15分御津中学校前下車、徒歩約15分 ©有(普通車500円)



歴史とくらしが共存するまち

C 室津港

江戸時代、西国からの大名の多くは参勤交代の際、船で到着後、ここに宿泊し陸路江戸へ向かいました。宿場町として栄えた当時の面影を残すまち並みは、司馬遼太郎など数々の文豪にも愛されました。

©079-322-1004(たつの市観光協会御津支部) ©たつの市御津町室津 ©山陽電鉄網干駅よりウエスト神姫バス約25分室津下車、徒歩すぐ



つい立ち寄りたくなる中国風の建物

D 道の駅・海の駅あいおい白龍城

中国伝来のペーロン競漕にちなんで中国風の建物になっています。白龍城には、レストラン、天然温泉、特産品・お土産の販売、ペーロン船が見られる施設などが揃っています。

©0791-23-5995 ©相生市那波南本町8-55 ©9:00～
22:00 ©年中無休 ©JR相生駅よりウエスト神姫バス約10
分白龍城下車、徒歩すぐ ©有(無料)



忠臣蔵のふるさと

E 赤穂城跡

13年の歳月をかけて築かれた海岸平城。角度をたがえた諸門や複雑に折れ曲がる堀や石垣が特徴です。平成14年には本丸庭園と二之丸庭園が国の名勝に指定されました。

©0791-42-2602(赤穂観光協会)
©赤穂市上仮屋1424-1 ©9:00～16:30(本丸以外は見学自由)
©JR播州赤穂駅より徒歩約15分 ©有(無料)

いちおし！
グルメ

かき

ミネラル分が豊富な播磨灘の海で育った牡蠣は、たった1年で出荷できるまでに成長します。主な産地は「赤穂」「相生」「たつの」「姫路」。それぞれ産地直売店や料理店、ホテル・旅館などで味わうことができます。

ひと足のびして おススメスポット



1 妻鹿漁港 フィッシュモール

姫路近海でとれた新鮮な魚介類をはじめ、地元の農産物や特産品も販売。食事の施設も充実。バーベキューコーナーや食堂で生きのいい海の幸をご堪能下さい。

©079-246-4199 (JFばうぜ姫路とれとれ市場)
©姫路市白浜町字新開甲912-8 (JFばうぜ姫路とれとれ市場)
©水曜日、12/31～1/3 ©有(無料)



2 龍門寺

龍門寺は寛文元(1661)年に創建された播磨屈指の禅宗寺院で盤珪国師の根本道場。主要伽藍は江戸初期から中期の建造物で、350年前の創建当時の様子を今に伝えています。

©079-272-1276 ©姫路市網干区浜田812 ©有(無料)



3 新舞子の干潟

近畿唯一の遠浅の海岸。瀬戸内海国立公園に属する美しい景勝地で干潮時は沖500メートルの広大な干潟が現れます。

©079-322-0424 (御津町新舞子観光協同組合) ©たつの市御津町黒崎 ©有(500円/回)



4 賀茂神社

治承4(1180)年、平清盛が立ち寄り、海上祈願した際、古びた5、6棟の社殿が立ち並んでいたといわれています。8棟の建造物が国指定の重要文化財です。参道には県指定天然記念物のソテツの群生があります。

©079-324-0034 ©たつの市御津町室津75 ©有(無料)



5 相生市立水産物市場 とれとれ市場

相生湾近海の鮮魚を販売。場内には新鮮な魚介類を使った料理が楽しめる食堂や、購入した魚介類が食べられるBBQコーナーもあります。

©0791-23-1501 ©相生市相生6丁目 ©平日9:30～16:00、土日祝9:00～16:30、イートイン10:30～15:30 ©水曜日(祝日の場合営業) ©有(無料)



6 赤穂市立海洋科学館・塩の国

「瀬戸内海と塩」をメインテーマに「塩のギャラリー」「海を知ろう」など4つの展示があります。実際に塩づくりを体験することができる施設です。

©0791-43-4192 ©赤穂市御崎1891-4 ©9:00～16:30(入館は16:00まで) ©火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 ©有(510円/回)